

関に設置あすから運用

食害サルおりで一網打尽

関市は、市内各地で発生するニホンザルによる食害を防ぐため、「獣害対策用管理捕獲施設」を新設する。市内では初めての設置で、県内でも2例目。同市西神野八神で23日から設置作業を始めた。24日に完了し、25日から運用を始める。

市によると、過去三年間の野生鳥獣による農作物の被害額は毎年一千万円前後。被害面積も毎年千坪に上る。市や地域住民が電気柵の設置や追い払い、猟友会による駆除に取り組んできたが被害は一向に減らない。

(織田龍穂)



関市に設置されるのと同型の捕獲施設＝静岡県内

捕獲施設は、四方を金の大きさ。上部には、鉄網で囲われたおりで縦十板が内側に落ち込むよう二層、横八層、高さ三層に据え付けてあり、餌に誘われたサルがいったん、おりの中に入ると、外へは出られない仕掛けになっている。

一頭ずつではなく群れで捕獲できるため、高齢化するハンターの負担軽減や作業の短縮が見込める。県内で初めて設置された本巣市根尾の施設では先月末に、八十頭の捕獲が確認されたという。

市は、地域住民を対象に、捕獲施設の見回りやおとり用の餌やりなどで作業に協力する「補助者」の育成も目指す。市が開く講習を受けてもらう登録する。八月下旬までに西神野地区で一回、講習会を開く。

また、市では本年度中に洞戸地区での設置も予定している。

歌仙3巻27人つなぐ

宗祇水で「連句フェスタ」

室町期の連歌師・飯る連句三巻を作った。尾宗祇にちなんだ「連句フェスタ宗祇水」が、八幡町の湧水・宗祇水にわたり、郡上八幡町であった。県内外から参加した二十七人が、歌仙と呼ばれ、発句はそれぞれ、東



発句を献句するフェスタの参加者。郡上八幡町の宗祇水で

條土郎さん(徳島市)「うと 噴井宗祇の名水の 在りどころ」、棚町未悠さん(東京都八王子市)の「水清し 郡上に響く 祭笛」、小林静司さん(東京都世田谷区)の「とつとだ。完成した三つの歌仙は、宗祇水で詠み上げて仮奉納。八月二十日夜の「宗祇水神祭」で、書家が板書した歌仙を正式に奉納する。

(早川昌幸)

中尊寺ハス 白鳥で開花

長瀧白山神社

奥州藤原氏の遺体に供えられたハスの種から育てられた「中尊寺ハス」が、郡上白鳥町長瀧の長瀧白山神社で花を咲かせた。

ハスの種は一九五〇(昭和二十五)年の中尊寺(岩手県平泉町)の調査で見つかり、約八百年の眠りから覚めて九八年に開花。奥州藤原氏が白山を崇敬し



大輪の花を咲かせた中尊寺ハス。郡上白鳥町で

ていたことから、二〇〇四年、同神社に株分けされた。氏子らが管理しているが、今年は四輪ほど

(河北直行)

美濃加茂市スホ少野球 交流大会

倉知野球

福井県

加茂郡

下野野球

川辺アークルス

旭ヶ丘野球

▽監督 多田和弘▽選手 神川真之介、小西陸斗、下村肇、山田有留、大黒那由多、後藤橋希、安田勝信、多田悠馬、斎藤真輝、犬飼崇文、服部純大、大田勇海、清水陽太、井上拓人、波多野想太、塚原大輝、林千里、古川諒

▽監督 星圭 郎▽選手 水口太貴、星通翔、菊元大雅、五島佑斗、阿部みくり、沢井太一、下屋颯悟、左高島佑喜、佐藤隼、中嶋晟斗、尾方亮輝、因幡日向、生田大和、大脇隆隆、山田裕生

▽監督 橋本宏隆▽選手 高木臣真、高見風、飯田拓海、瀧本健斗、中島、佐藤隼、中嶋晟斗、尾方亮輝、因幡日向、生田大和、大脇隆隆、山田裕生

▽監督 高井正樹▽選手 古川琢斗、北村晃、山田祥大、田原秀英、白田拓未、長島颯汰、高井琉稀、上田遥希、石原朱莉、加藤夢駿、高井琉翔、三輪勇貴、森彩美、土屋幸汰、柴田素吏

▽監督 西垣憲▽選手 西垣光貴、林竜希、大生竜万、新田凌也、山田一稀、武市壮平、古田大輔、前島悠人、野中電汰、河村有貴、脇本昂貴、桜井幸生、羽木玄、松野涼

▽監督 上野義勝▽選手 河村凌嗣、寺町郁哉、上野正義、安江翔太郎、藤井雄斗、羽田野立騎、吉村虹輝、若狭秀虎、高井颯大、吉田集大、林響、渡辺孔太、神木大輔、石木健登、石木隆太郎

テニス全国大会へ
小6座馬君が抱負
美濃加茂



東京都で二十八、三十日に開かれる、全国小学生テニス選手権大会に出場する美濃加茂

剣道「さくら会」
全国大会へ意気
八百津



「第四十九回全国道場少年剣道大会」に出場する選手が、可児市役所で富田成輝市長に健闘を誓った。写真。

訪れたのは、八百津町の「さくら会少年剣道部」に通う後藤雅揮、加藤聖龍(蘇南中)、肥田夕蘭(中部中)、加藤聖陽(今渡北小)の四人。

大会は二十九、三十日に東京の日本武道館で開催される。それぞれ、さくら会の小学生、中学生チームの一員として団体戦に出場する。後藤選手は「日頃の稽古を無駄にしないよう日本一を目指したい」と語った。